函館工業高	事等	門学校	開講年度	令和02年度 (2	2020年度)	授	業科目	国語総合 I			
科目基礎情報					,						
科目番号		0009			科目区分		一般 / 必修				
授業形態		授業			単位の種別と単位	立数	履修単位: 2				
開設学科		社会基盤			対象学年	1					
開設期		通年			週時間数		2				
教科書/教材		改訂版「	国語総合」(筑摩書	房)、新総合図説[
担当教員		松代 周平	² ,泊 功								
到達目標											
2.文学的文章の読	手腕を通	配して、想	旨や筆者の主張を把 像力や感じ取る力を を身に付け、伝統的	磨き、心情を豊か	にすることができ	る。	3.				
ルーブリック											
			理想的な到達レイ	ベルの目安	標準的な到達レイ	ベルの目	安	未到達レベルの目安			
評価項目1			して、それに対す	論理の展開を理解し、要旨を把握 して、それに対する自分の意見を 持つことができる。			見点とそう ることがで	文意を理解できず、要点を見つ ることができない。			
評価項目2			優れた表現に着目表現の奥に潜む ることができる。	場面や情景を想像の意味や心情を現る。	象し、人 里解する	、物の行動 ることがで	場面や情景を想像できず、人物の行動の意味や心情を理解することができない。				
評価項目3			統的な言語文化は	古典の面白さと意義を理解し、伝 統的な言語文化に興味・関心を持 つことができる。			耳を理解 と作ること	古典を学ぶための基本事項を理 できず、古典に親しむ素地を作っ ことができない。			
学科の到達目	標項目	目との関	 係								
函館高専教育目標	票 D 函	館高専教育	育目標 E								
教育方法等											
概要		期か古文	I は、基礎的な現代 半は現代文、後半は 、後期が漢文という を学び、豊かな人間	配分で、それぞれん	バランスのとれたタ	教材を記	売んでゆく	に付ける科目である。2時間続きの 学的な文章を交互に読み、古典は前 。これらの読解を通して、言葉や表			
授業の進め方・方	法	動や情景 とによっ ぐれた文 しろ普段 しい。そ	の奥まで読む読み方 て内容の面白さも理 章表現に目を向けて の生活の中で養われ	i)が有効であり、 !解できるので、手 、その表現や技法 [,] !る。日頃から新聞 [!] !とは文章を書く力 [,]	それを意識して読 間がかかるが口語 を自分の表現活動 や本を読むように	んでほし 訳という に利用す 心掛け、	ノい。古典 う作業を着 する姿勢を 言葉や漢	の読解には「拡げ読み」(人物の言については、現代語に置き換えるご実にこなしてもらいたい。また、すもつことも大事である。国語力はむ字に対して関心を持つようにしてほ際力を養い、人間としての成長を仮			
注意点		注意する	は期限を守り、丁寧 こと。 試験の配点は試験を					る場合には、減点の対象となるので > 込む。			
	J.		授業内容			週ごとの到達目標					
			ガイダンス				学習目標や方法・評価などを理解できる。				
	2	週	評論 – 水の東西 古文 – 宇治拾遺物語				二項対立による水に対する捉え方の比較を通して本と西洋の自然観の相違を理解できる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、 訳の方法を理解できる。				
								(に対する捉え方の比較を通して、			

技来 司世	18										
		週	授業内容	週ごとの到達目標							
		1週	ガイダンス	学習目標や方法・評価などを理解できる。							
前期	1stQ	2週	評論 – 水の東西 古文 – 宇治拾遺物語	二項対立による水に対する捉え方の比較を通して、日本と西洋の自然観の相違を理解できる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、口語訳の方法を理解できる。							
		3週	評論 – 水の東西 古文 – 宇治拾遺物語	二項対立による水に対する捉え方の比較を通して、日本と西洋の自然観の相違を理解できる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、口語訳の方法を理解できる。							
		4週	評論 – 水の東西 古文 – 宇治拾遺物語	二項対立による水に対する捉え方の比較を通して、 本と西洋の自然観の相違を理解できる。 古文の文体と歴史的仮名遣いに慣れるとともに、口 訳の方法を理解できる。							
		5週	評論 – 水の東西 古文 – 伊勢物語	二項対立による水に対する捉え方の比較を通して、日本と西洋の自然観の相違を理解できる。 和歌がどのような効果を与えているかを考えながら、 歌物語の特色を理解し、古典に親しむことができる。							
		6週	詩-自分の感受性くらい・竹 古文-伊勢物語	詩の鑑賞のポイントと個性的な表現を理解し、想像力 や感受性を豊かにすることができる。 和歌がどのような効果を与えているかを考えながら、 歌物語の特色を理解し、古典に親しむことができる。							
		7週	詩-汚れつちまつた悲しみに… 古文-伊勢物語	詩の鑑賞のポイントと個性的な表現を理解し、想像力 や感受性を豊かにすることができる。 和歌がどのような効果を与えているかを考えながら、 歌物語の特色を理解し、古典に親しむことができる。							
		8週	前期中間試験								
	2ndQ	9週	評論 – 話を複雑にすることの効用 古文 – 徒然草	逆説的な論理と、序論・本論・結論の基本的な文章構成を理解できる。 兼好法師の本質を見抜くものの見方と鋭い観察眼を理解できる。							
		10週	評論 – 話を複雑にすることの効用 古文 – 徒然草	逆説的な論理と、序論・本論・結論の基本的な文章構成を理解できる。 兼好法師の本質を見抜くものの見方と鋭い観察眼を理解できる。							

					·						
		11週	評論 – 話を複雑に 古文 – 徒然草	ですることの効用	逆説的な論理と、序論・本論・結論の基本的な文章構成を理解できる。 兼好法師の本質を見抜くものの見方と鋭い観察眼を理 解できる。						
		12週	評論 – 話を複雑に 古文 – 徒然草	することの効用	逆説的な論理と、序論・本論・結論の基本的な文章構成を理解できる。 兼好法師の本質を見抜くものの見方と鋭い観察眼を理解できる。						
		13週	短歌-与謝野晶子 古文-方丈記	他	短歌と歌人それぞれの特徴と鑑賞のポイントを理解し、歌の世界の深みと広がりを味わうことができる。 比喩や対句を巧みに駆使した和漢混交文を味わうとと もに、中世の無常観を理解できる。						
		14週	短歌-石川啄木他 古文-方丈記	1	短歌と歌人それぞれの特徴と鑑賞のポイントを理解し、歌の世界の深みと広がりを味わうことができる。 比喩や対句を巧みに駆使した和漢混交文を味わうとと もに、中世の無常観を理解できる。						
		15週	前期期末試験								
		16週	試験答案返却・解	容解説	間違った問題の正答を求めることができる						
		1週	小説-清兵衛と剽 漢文-訓読のきま		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。						
		2週	小説-清兵衛と剽 漢文-訓読のきま		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。						
	3rdQ	3週	小説 – 清兵衛と剽 漢文 – 訓読のきま		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。						
		4週	小説 – 清兵衛と剽 漢文 – 訓読のきま		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 日本語と漢文の構造の違いを理解し、漢文訓読の基本を身に付けることができる。						
		5週	小説 – 清兵衛と剽 漢文 – 故事「推鄗		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。						
		6週	小説-清兵衛と剽 漢文-故事「朝三		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。						
		7週	小説-清兵衛と剽 漢文-故事「朝三		事件の展開と対比的な人物設定の意味を理解し、小説のテーマについて考えることができる。 訓読の方法に慣れるとともに、故事の由来を理解することができる。						
後期 		8週	後期中間試験								
	4thQ	9週	評論 – 情報が世界 漢文 – 塞翁馬	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 「禍」と「福」が入れ替わる筋の展開を把握し、筆者の視点の独自性と巧みな論法を理解できる。						
		10週	評論 – 情報が世界 漢文 – 塞翁馬	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 「禍」と「福」が入れ替わる筋の展開を把握し、筆者 の視点の独自性と巧みな論法を理解できる。						
		11週	評論 – 情報が世界 漢文 – 塞翁馬	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 「禍」と「福」が入れ替わる筋の展開を把握し、筆者の視点の独自性と巧みな論法を理解できる。						
		12週	評論 – 情報が世界 漢文 – 論語	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。						
		13週	評論 – 情報が世界 漢文 – 論語	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。						
		14週	評論 – 情報が世界 漢文 – 論語	を動かす	メディアのもつ特質と役割を理解し、情報の力がもたらす問題点を考えることができる。 論理の展開の仕方と巧みな表現方法を把握し、孔子のものの考え方を理解することができる。						
		15週	 学年末試験		CONTRACTANT OCCURCE OF						
		16週	試験答案返却・解		間違った問題の正答を求めることができる						
モデルニ]アカリ=	キュラムの	の学習内容と到達								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル 授業週						
	14.	<u></u>			成や展開を的確にとらえ、要約で 3 前2,前3,前 9,後1,後 2,後3,後4						
基礎的能力	人文・ [†] 科学	国語	国語	前9,前 論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の 妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。 10,前11,4 5,後9,後 10,後11							

						文学的な文章(小説 即して読み取り、E	が随筆)に描かれた 自分の意見を述べる	-人物やものの見方 3ことができる。	を表現に	3		前4,前5,前 6,前7,前 12,前13,前 14,後5,後 6,後12,後 13,後14
						常用漢字の音訓を正	Eしく使える。主な	₿常用漢字が書ける	'o	3		前2,前3,前 4,前5,前 6,前9,前 10,前11,前 12,前13,前 12,後 2,後3,後 4,後9,後 10,後11,後 13,後14
						類義語・対義語を思	思考や表現に活用で	ごきる。		3		前3,前11
						社会生活で使われ ^っ きる。	ている故事成語・憤	貫用句の意味や内容	を説明で	3		後5,後6
分野横断的 识用的技能		N = 45++46			日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。						後3,後4	
能力	汎用的技能		能 汎用的技能		汎用的技能	他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。						後10,後11
評価割合												
	試験		発		 表	相互評価	態度	ポートフォリオ	スタディ	サプリ	合計	
総合評価割合			0			0	0	0	0			
基礎的能力	勺能力 97.5		0			0	0	0	2.5		0	
専門的能力	0		0			0 0 0		0		0		
分野横断的能力 0		0			0	0	0	0	0			